

LaFerrari

究極のハイパーカー
究極のパフォーマンス
究極のスタイル

組立ガイド
Pack 2

1:85SCALE

AGORA
MODELS®

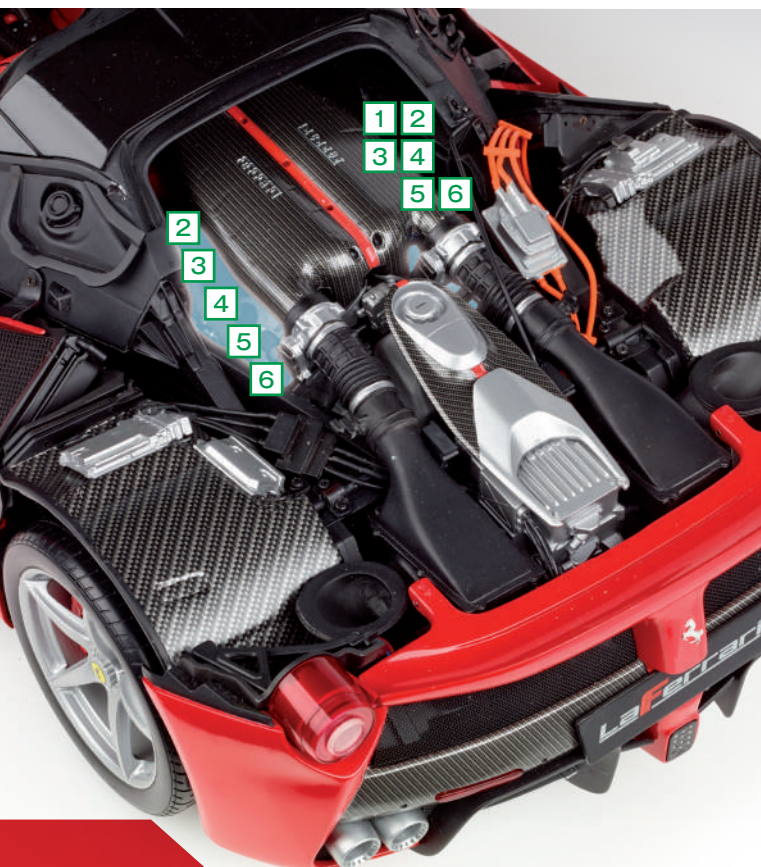
STAGE09 | 右ヘッドカバー

THE RIGHT-HAND HEAD COVER

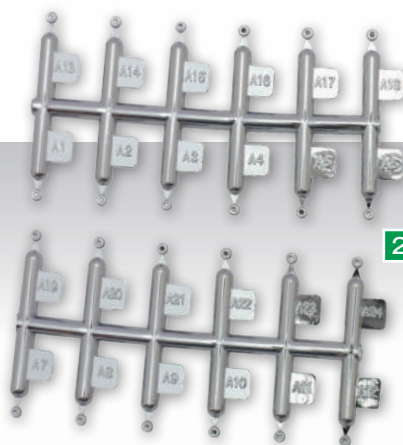
バンクした6気筒が2列に並んだ「ラ フェラーリ」のマラネッロV12エンジン。
ここではSTAGE08に引き続き、
右ヘッドカバーを組み立てます。

PARTSLIST

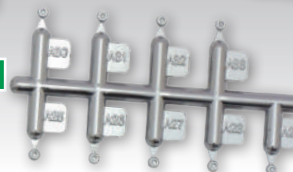
NO.	名称	数量	素材
1	右ヘッドカバー	1	ABS
2	タイプAネジ	33	ABS
3	タイプBネジ	5	ABS
4	タイプCネジ	5	ABS
5	タイプDネジ	3	ABS
6	タイプEネジ	2	ABS



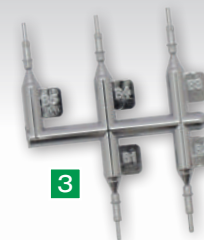
1 右ヘッドカバー



2



4



3



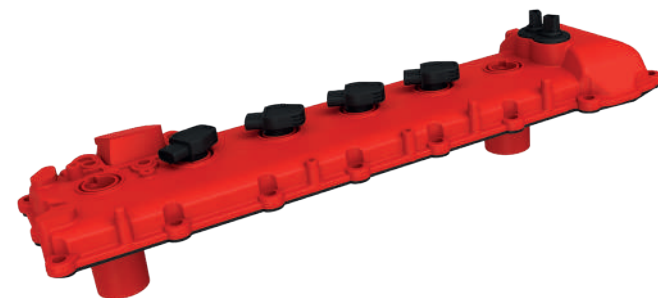
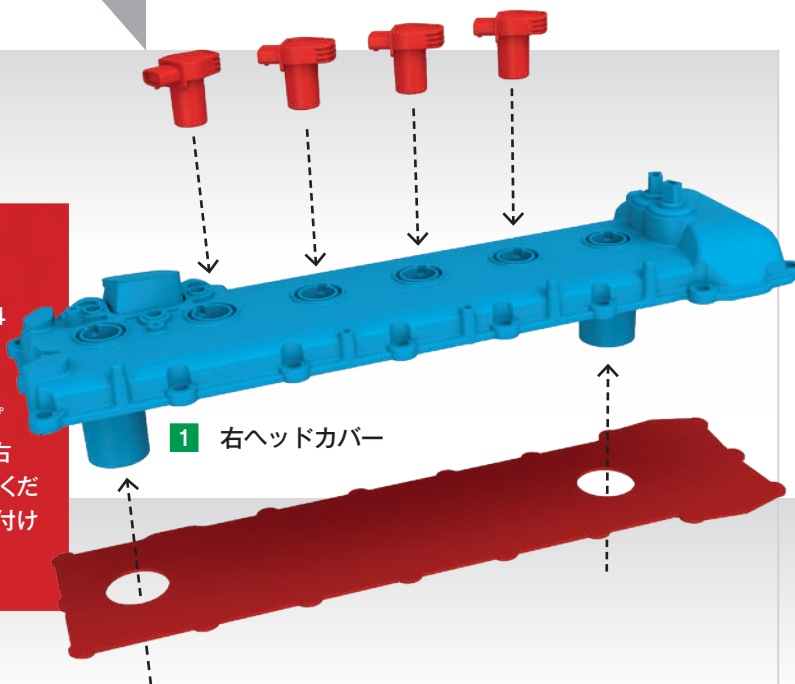
5



6

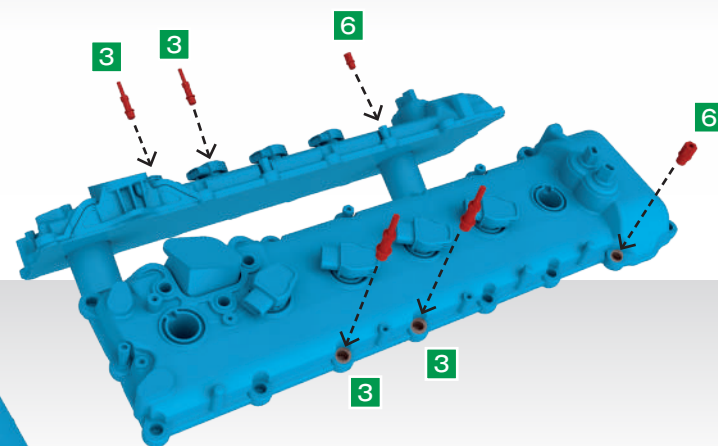
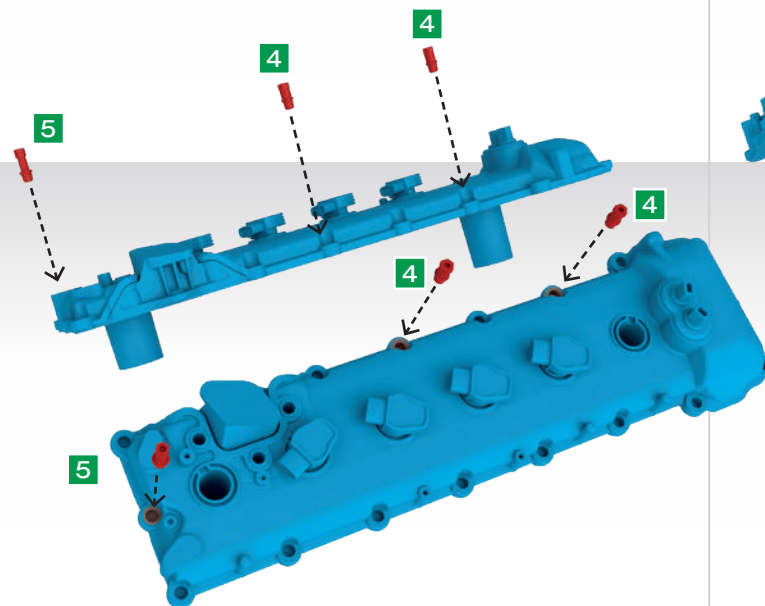
STEP1

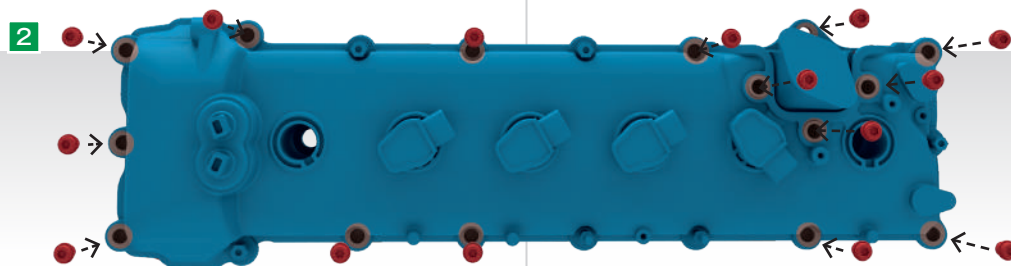
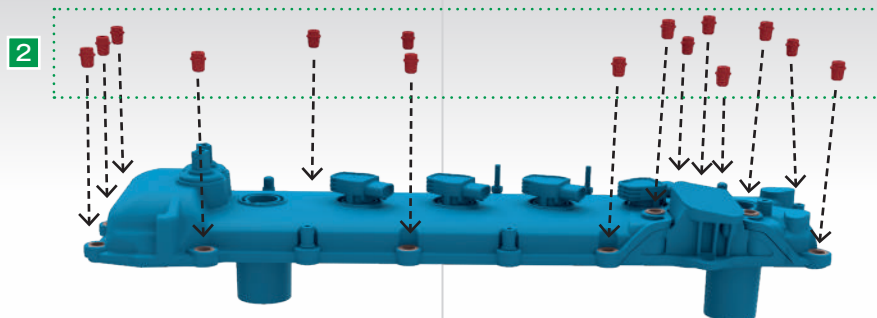
STAGE08で開梱したプラグキャップ4個とヘッドカバーガスケットを使います。ガスケットを右ヘッドカバー①の下に押し込み、画像のようにプラグキャップを4つの穴にはめます。穴の切り欠きと右ヘッドカバーのタブを合わせて押し込んでください。瞬間接着剤をごく少量塗布して取り付けでもOKです。



STEP2

左右のヘッドカバーにネジを取り付けます。押し込むだけでOKです。画像のように、タイプDネジ⑤を左右のヘッドカバーの穴に押し込み、2本のタイプCネジ④を同様にはめ込みます。さらに2本のタイプBネジ③、1本のタイプEネジ⑥を取り付けます。最後に左右のヘッドカバーに15本のタイプAネジ②をそれぞれ押し込みます（次ページ参照）。





STAGE09 完了

左右のヘッドカバーにネジ、ガスケット、6つのプラグキャップのうち4つを取り付けました。完成したヘッドカバーは、保管しておいてください。

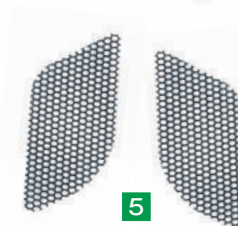
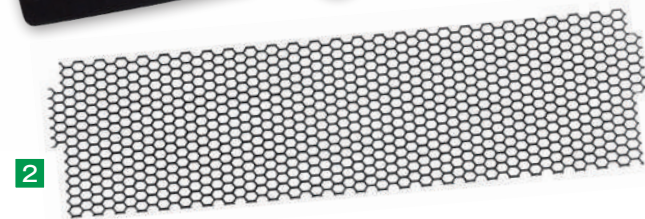


STAGE10 | フロントエアークリーク FRONT AIR INTAKES

ノーズにある3つの開口部が
フロントエアークリークです。
エンジンやフロントブレーキの冷却に
必要な空気を取り入れる
重要な役割を担っています。

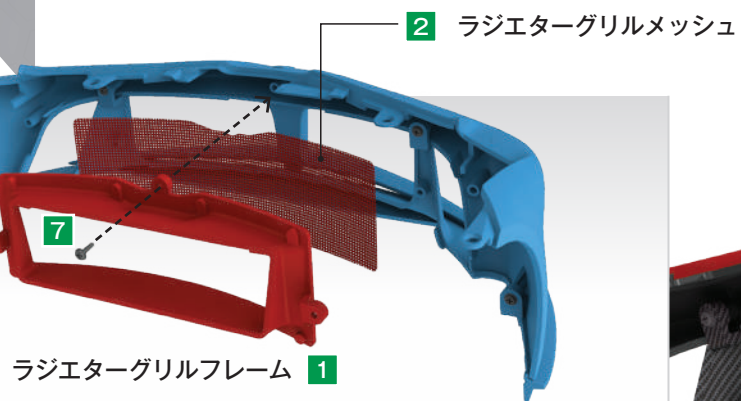
PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	ラジエターグリルフレーム	1	ABS
2	ラジエターグリルメッシュ	1	メタル
3	左エアークリーク	1	ABS
4	右エアークリーク	1	ABS
5	左右インテークメッシュ	2	メタル
6	タイプEネジ	3	メタル
7	タイプAネジ	4	メタル



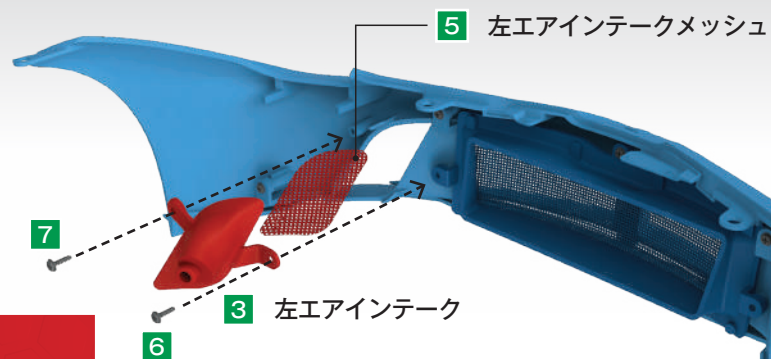
STEP1

画像のように、フロントノーズにラジエターグリルメッシュ²、ラジエターグリルフレーム¹を配置します。パーツには上下があるので注意しましょう。ラジエターグリルフレームの上部を、1本のタイプAネジ⁷で固定します。



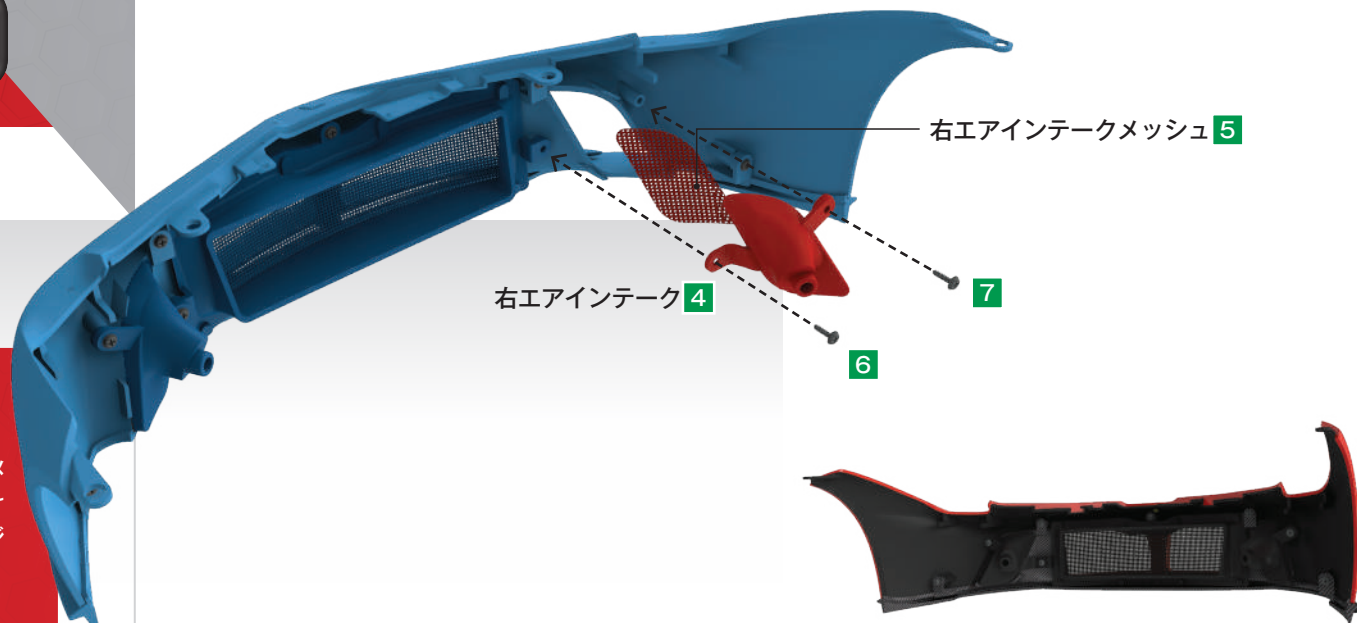
STEP2

画像のように、フロントノーズに左エアインテークメッシュ⁵、左エアインテーク³を配置します(パーツにはLマーク)。フロントノーズに固定する穴をタイプAネジ⁷、ラジエターグリルフレーム¹の穴をタイプEネジ⁶で固定します。



STEP3

STEP2を繰り返して、右エアインテークメッシュ⁵と右エアインテーク⁴を取り付けます(パーツにはRマーク)。タイプAネジ⁷とタイプEネジ⁶で固定します。



STAGE10 完了

「ラ フェラーリ」のフロントノーズにある3つの開口部に、プロテクトの役割も果たすメッシュが装着された状態です。フロントノーズは、保管しておいてください。



STAGE11 | ボンネットの油圧支柱 THE BONNET'S HYDRAULIC

「ラ フェラーリ」のボンネットには、
油圧支柱が装備されています。
ピストンによってスムーズに開閉して
ボンネットを固定することができます。



PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	ピストン	1	ABS
2	シリンダー	1	ABS
3	タイプDネジ	2	メタル
4	フロントハブキャップ	1	ABS
5	左フロントホイール	1	メタル



1



2



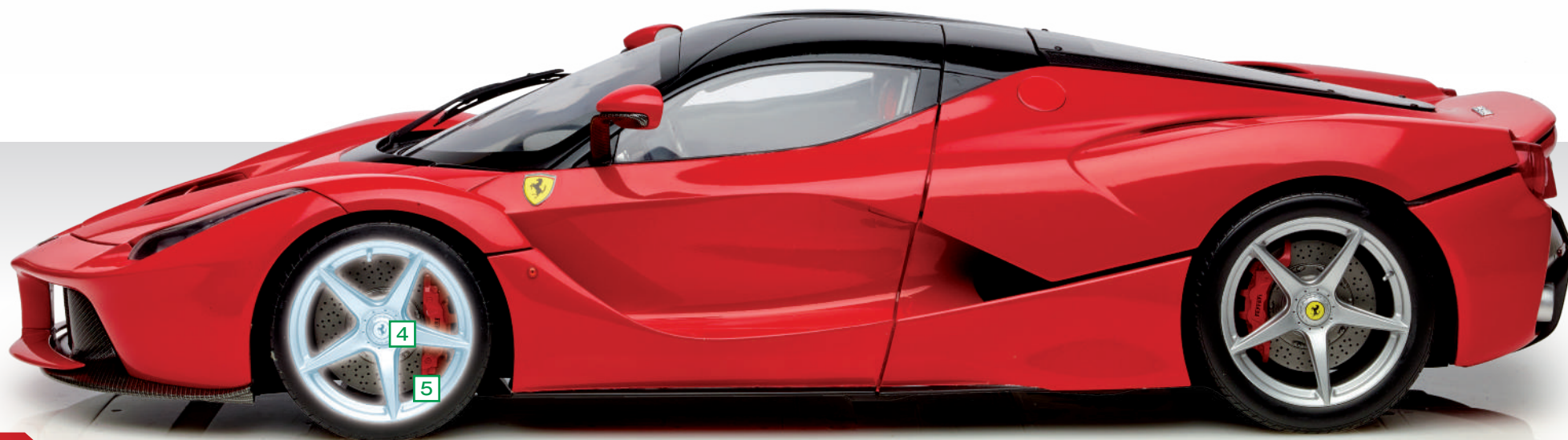
3



4

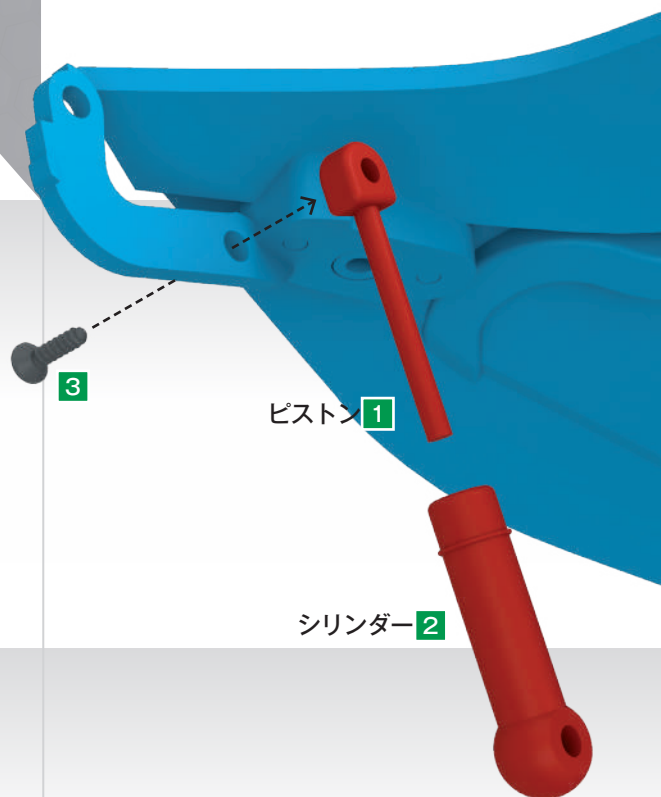


5



STEP1

ボンネットの左ヒンジの穴に、ピストン¹をタイプDネジ³で固定します。ネジの頭まで締め込みますが、ピストンが自由に回転できる余地は残してください。続いてシリンダー²をピストンのロッドに押し込みます。



STAGE11 完了

ボンネットに油圧支柱が取り付けられた状態です。左フロントホイールは、次の工程で使用します。フロントハブキャップは保管しておいてください。

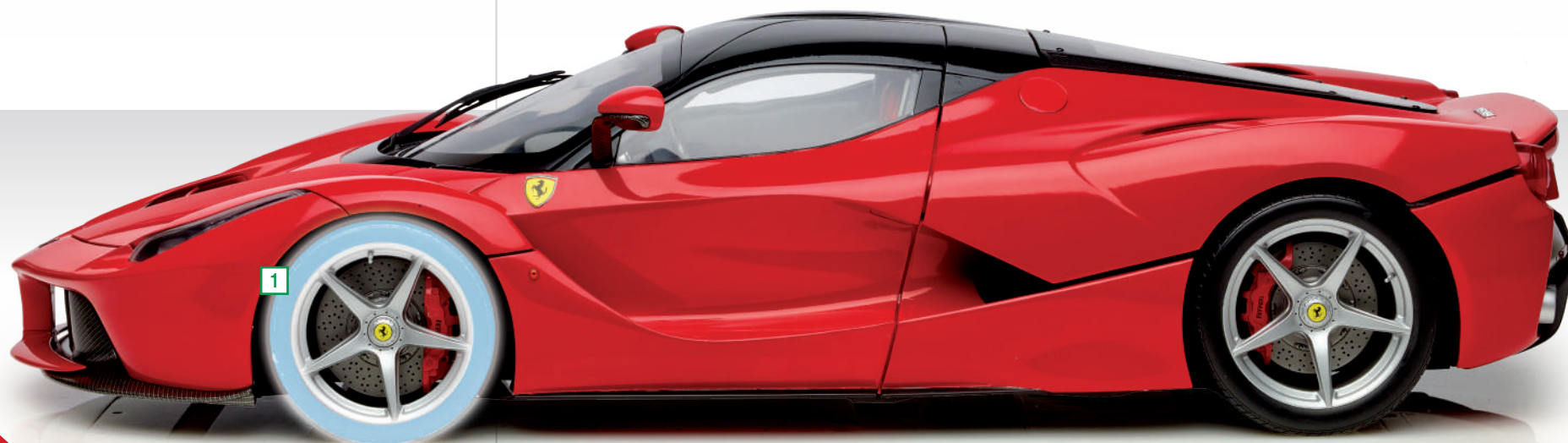


STAGE12 | 左フロントタイヤ
THE FRONT LEFT TYRE

モータースポーツの世界では、
タイヤは車のパフォーマンスを決定する
重要な役割を担っています。
「ラ フェラーリ」も例外ではありません。

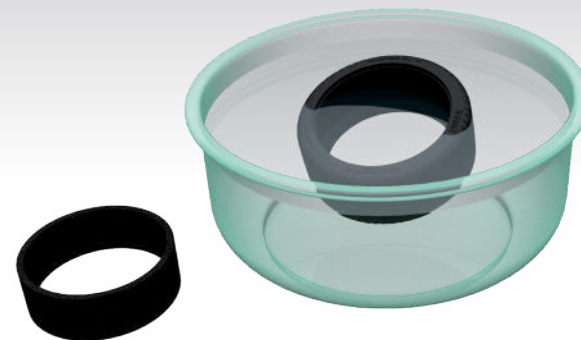
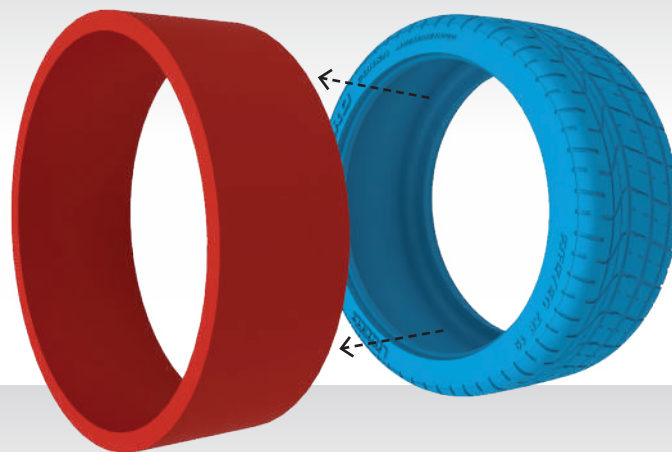
PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	左フロントタイヤ	1	ゴム



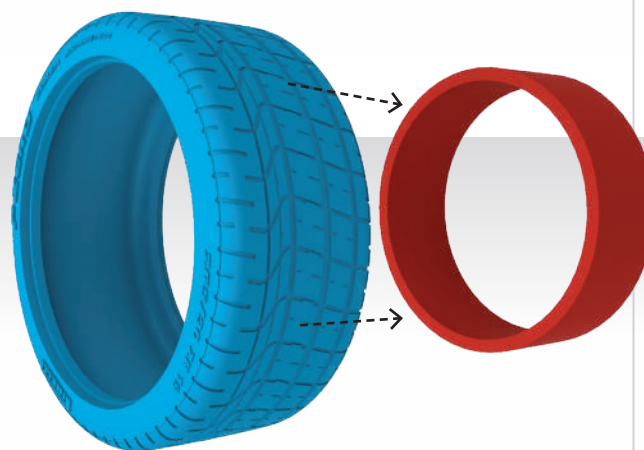
STEP1

左フロントタイヤをインサートにはめ込みます。タイヤが均等に膨らむようにします。ゴムが硬い場合には、リアタイヤを1分ほどお湯につけてから作業しましょう。



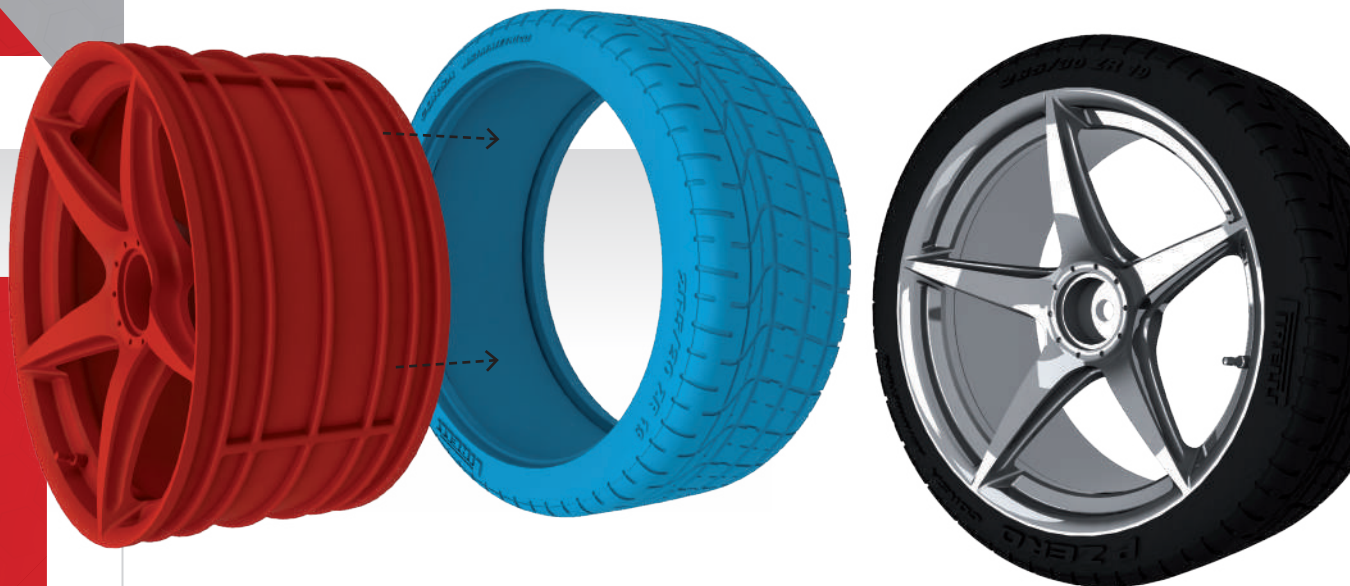
STEP2

もう一度、タイヤがインサートに均等にはまっていることを確認してください。タイヤをお湯につけて装着した場合には、完全に乾いてからホイールに取り付けます。



STEP3

左フロントタイヤ①を左フロントホイールのリムにはめ込みます。左フロントタイヤがリムの外側の溝にしっかりとハマっていること、リアタイヤが全周にわたり均等にはめ込まれていることを確認してください。



STAGE12 完了

左フロントタイヤが装着された状態です。STAGE11で開梱したフロントハブキャップと一緒に保管しておいてください。

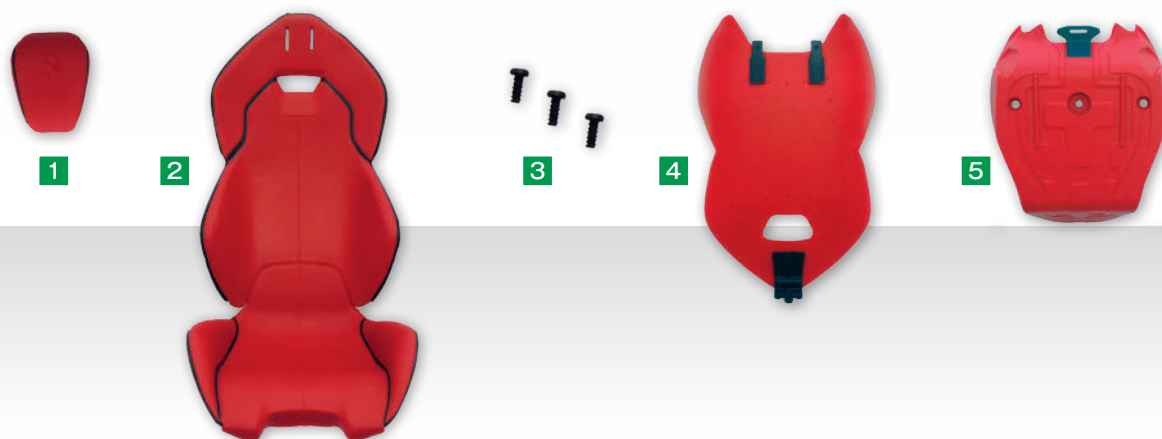


STAGE13 | パッセンジャーズシート THE PASSENGER'S SEAT

「ラ フェラーリ」の2シーターシートは、
いかなる運転状況においても
最高の快適性とパフォーマンスを発揮します。
トータルなデザイン性が際立ち、
コックピットのなかで存在を主張しています。

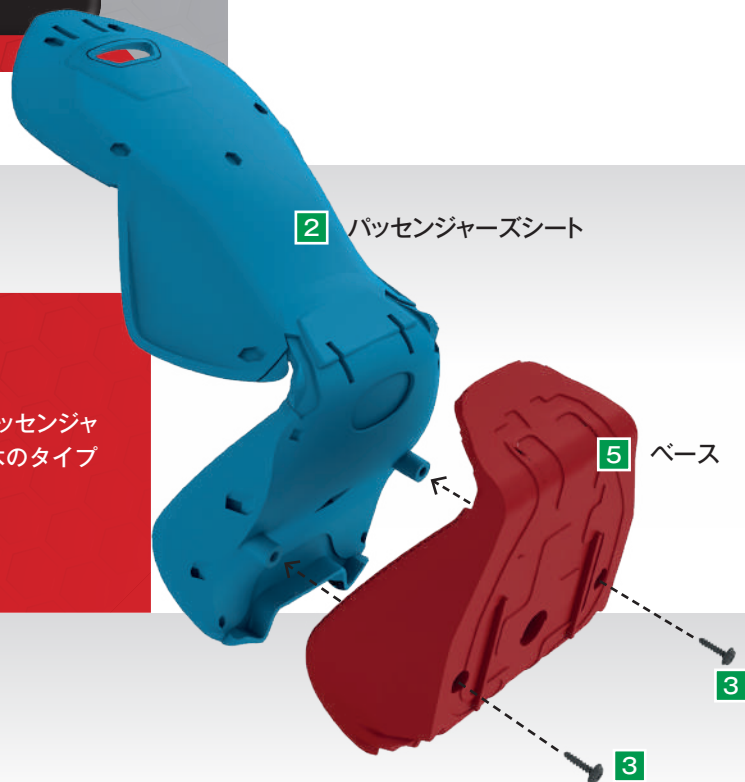
PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	ヘッドレスト	1	ABS+PVC
2	パッセンジャーズシート	1	ABS+PVC
3	タイプBネジ	3	メタル
4	バックレスト	1	ABS
5	ベース	1	ABS



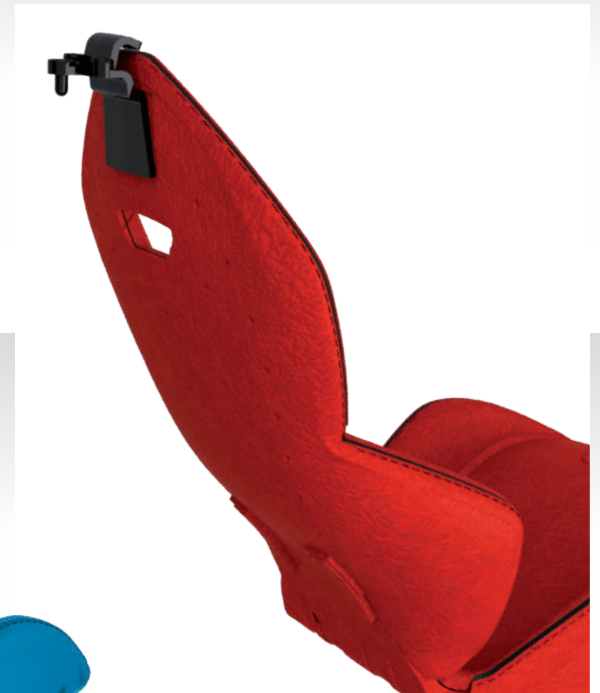
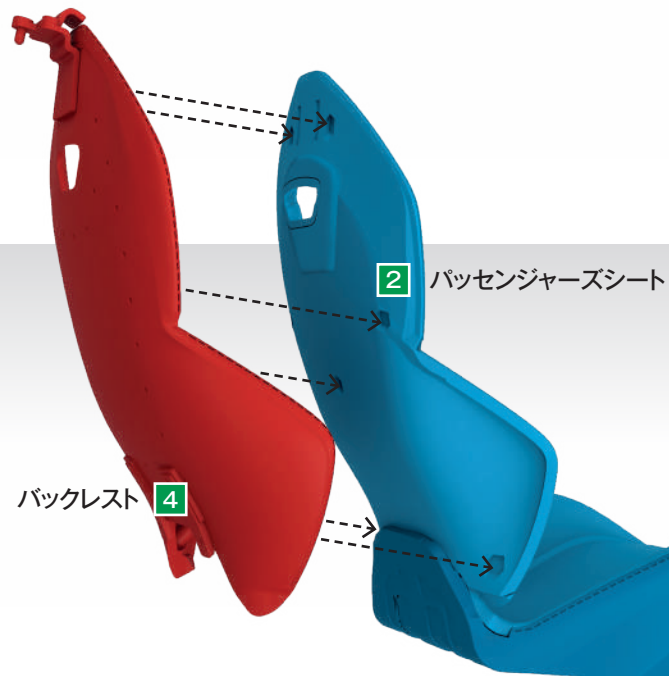
STEP1

ネジ穴を合わせて、ベース⁵をパッセンジャーズシート²に合わせます。2本のタイプBネジ³でしっかりと固定します。



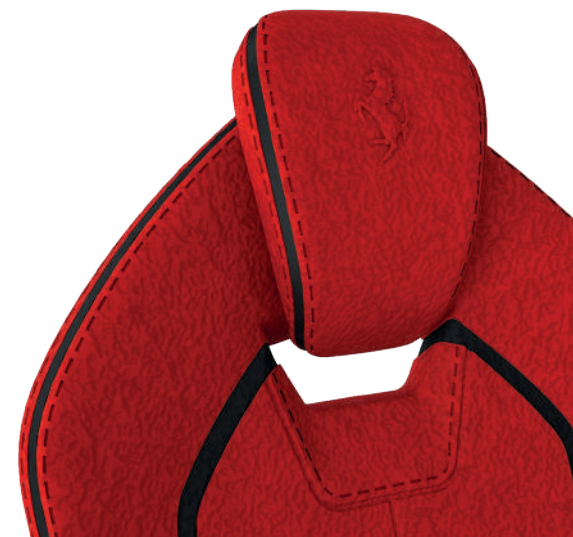
STEP2

バックレスト⁴をパッセンジャーズシート²に取り付けます。矢印のように、凹みを合わせて押し込みます。それだけでフィットしますが、凹みに瞬間接着剤をごく少量塗布して取り付けてもOKです。



STEP3

ヘッドレスト①をパッセンジャーズシート②の上に取り付けます。矢印のようにパッセンジャーズシートのスリットにはめ込みます。押し込むだけでフィットしますが、瞬間接着剤をごく少量塗布して取り付けてもOKです。



STAGE13 完了

パッセンジャーズシートが完成した状態です。コックピットに取り付けるまで保管しておいてください。



STAGE14 | ダッシュボード THE DASHBOARD

「ラ フェラーリ」を制御する
計器類が整然と配置されたダッシュボードは、
ドライバーの視認性と操作性が
極限まで追求されています。

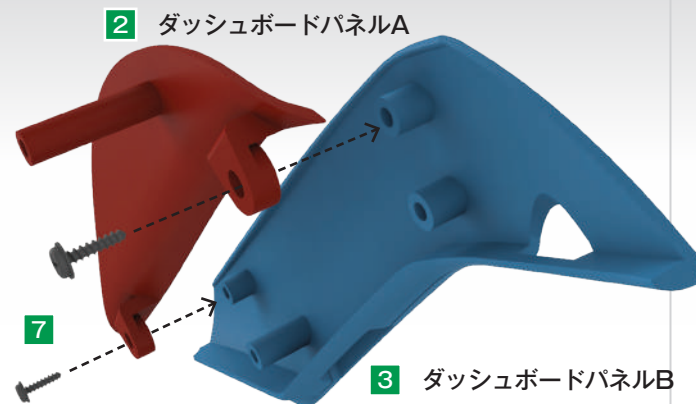


PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	コックピットフロア	1	ABS
2	ダッシュボードパネルA	1	ABS
3	ダッシュボードパネルB	1	ABS
4	コントロールパネル	1	ABS
5	ロアフェイスア	1	ABS
6	エアコン吹き出し口付きバー	1	ABS
7	タイプBネジ	7	メタル

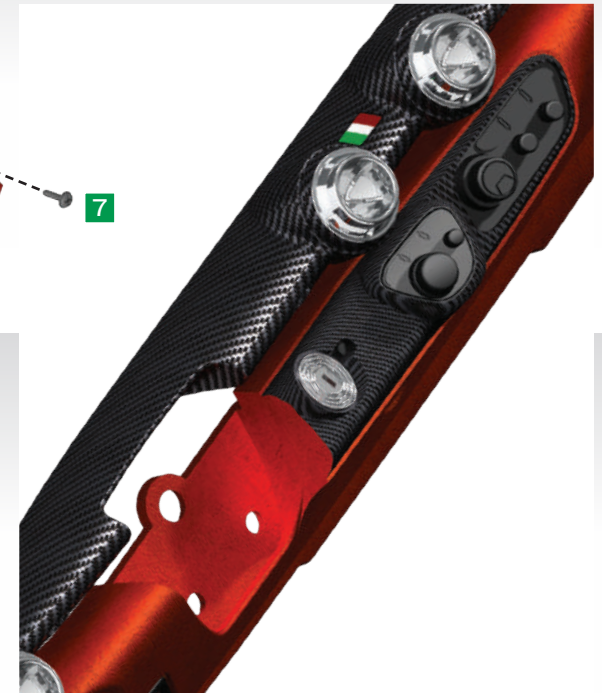
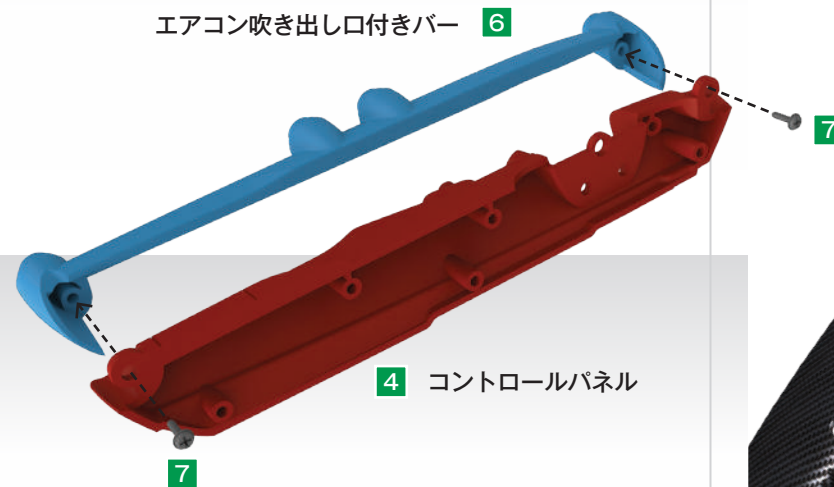
STEP1

ダッシュボードパネルA**2**とダッシュボードパネルB**3**を画像のように合わせ、2本のタイプBネジ**7**で固定します。



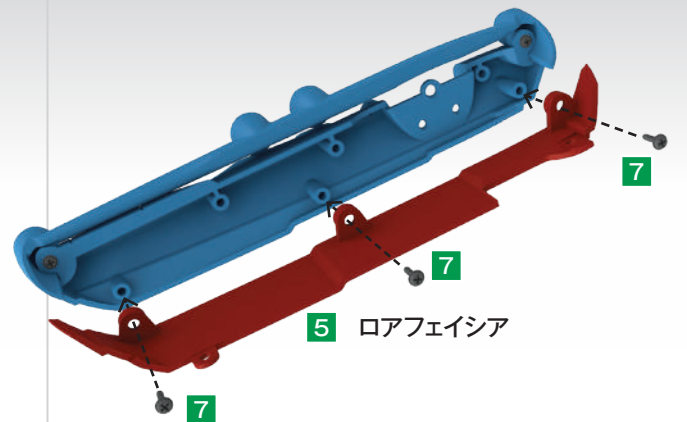
STEP2

エアコン吹き出し口付きバー**6**を画像のようにコントロールパネル**4**に配置し、2本のタイプBネジ**7**で固定します。



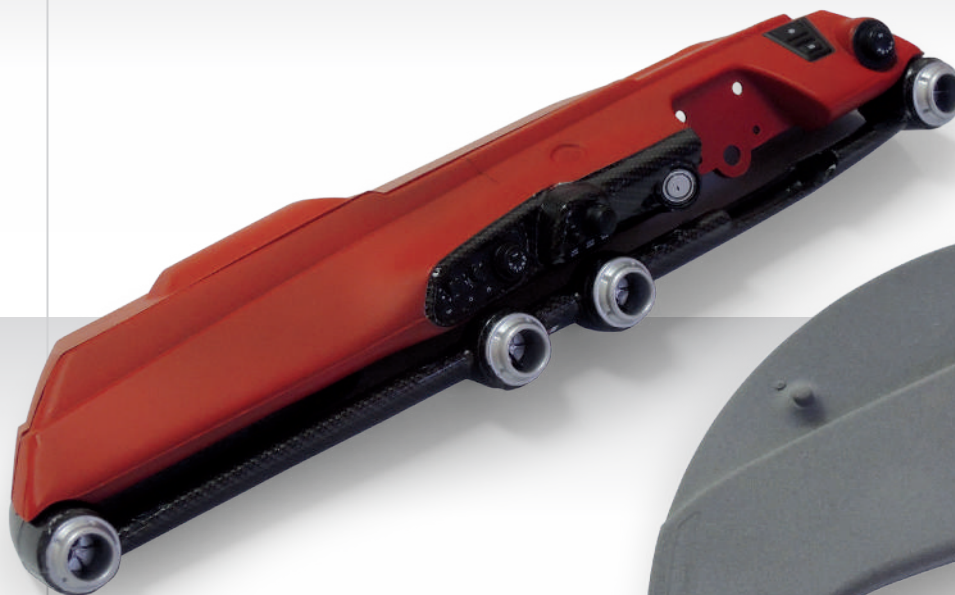
STEP3

ロアフェイスア⁵をコントロールパネル⁴に配置し、3本のタイプBネジ⁷で固定します。



STAGE14 完了

コックピットフロアはあとの工程で使用します。次のステージでは、組み立てたアセンブリーにステアリングホイールとインストルメントパネルを取り付けます。



STAGE15 | スポーツコントロールズ THE SPORTS CONTROLS

「ラ フェラーリ」のcockpitは
ステアリングホイールと一体化しています。

これはフェラーリのF1マシン技術を
フィードバックしてデザインされたものです。

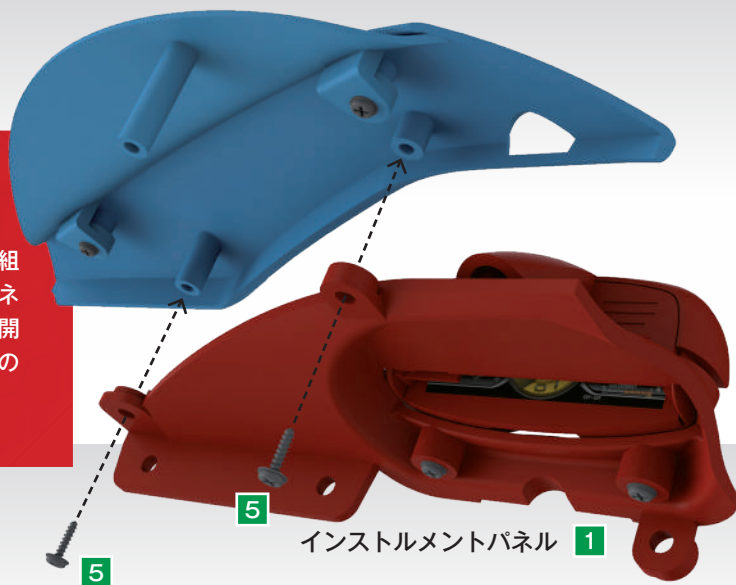
PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	インストルメントパネル	1	ABS
2	ステアリングホイール	1	ABS
3	ギアチェンジパドル	1	ABS
4	ステアリングコラム	1	ABS
5	タイプBネジ	6	メタル



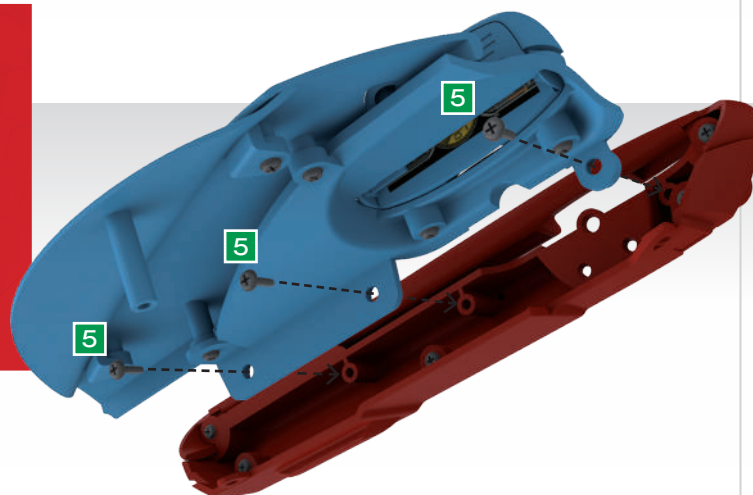
STEP1

インストルメントパネル¹をSTAGE14で組み立てたアセンブリー（ダッシュボードパネル）に取り付けます、ケーブルが半円形の開口部を通ることを確認してください。2本のタイプBネジ⁵で固定します。



STEP2

STEP1のパーツを、STAGE14で組み立てたもう一つのアセンブリー（コントロールパネル・エアコン吹き出し口付きバー、ロアフェイスアで構成）を取り付けます。画像のように3本のタイプBネジ⁵で固定します。



STEP3

ステアリングコラム④、ギアチェンジパドル③、ステアリングホイール②をダッシュボードに取り付けます。ここでは画像のようにパーツの穴に対応する突起を押し込むだけにして、固定はあとの工程で行います。

ギアチェンジパドル

③

② ステアリングホイール

④ ステアリングコラム

STAGE15 完了

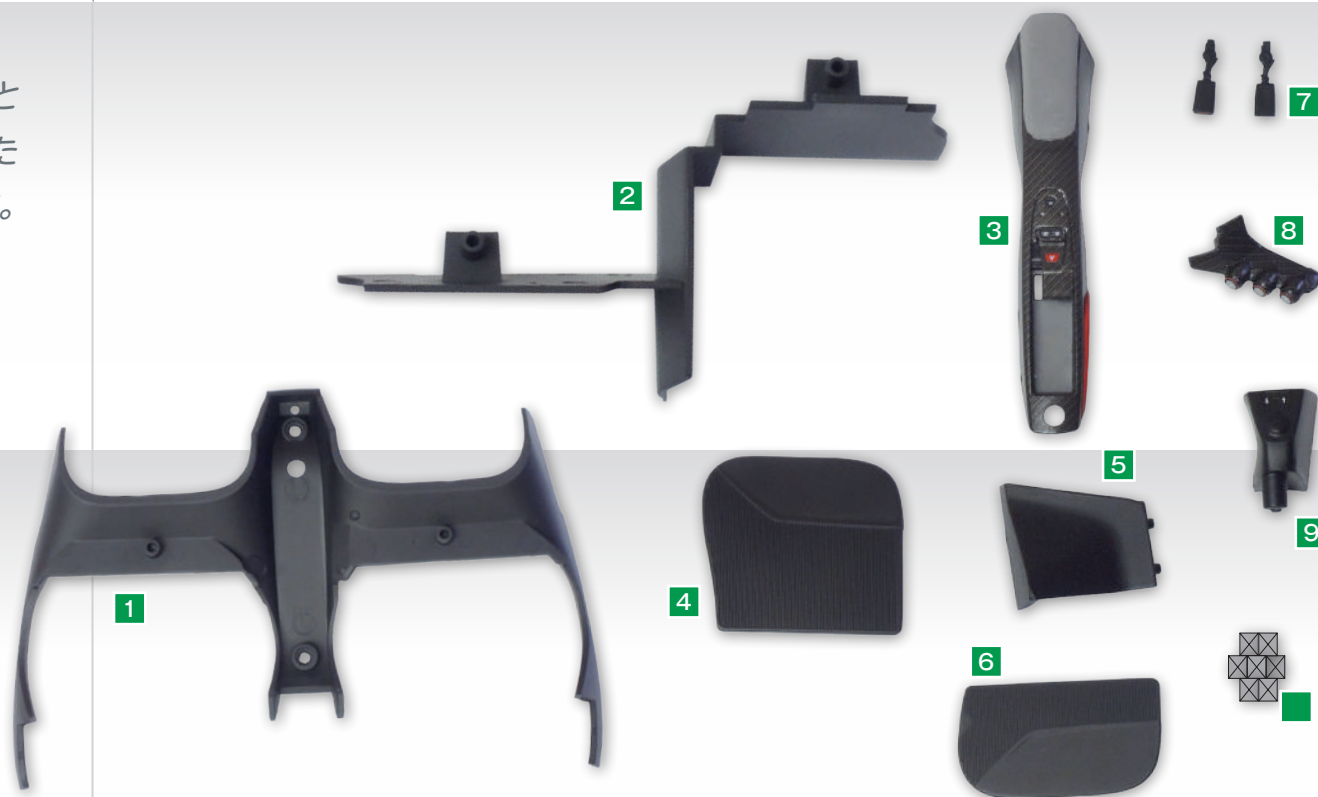
コックピットのダッシュボード関連パーツが組み上がってきました。アセンブリーは保管しておいてください。



STAGE16 | 内部構造パーツ

INTERNAL STRUCTURES

長年の間、フェラーリが培ってきた技術と
最新技術を融合させた
ハイテクコックピットを製作していきます。

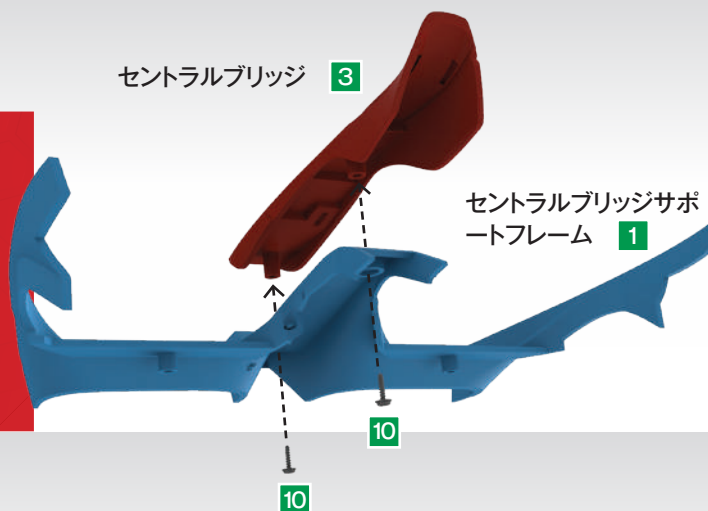


PARTS LIST

NO.	名称	数量	素材
1	セントラルブリッジサポートフレーム	1	ABS
2	フロントバルクヘッド	1	ABS
3	セントラルブリッジ	1	ABS
4	パッセンジャーズフロアマット	1	ABS
5	パーティション	1	ABS
6	ドライバースフロアマット	1	ABS
7	安全ベルト・アタッチメント	1	ABS
8	ギアボックスコントロールパネル	1	ABS
9	押しボタンパネル	1	ABS
10	タイプBネジ	7	メタル

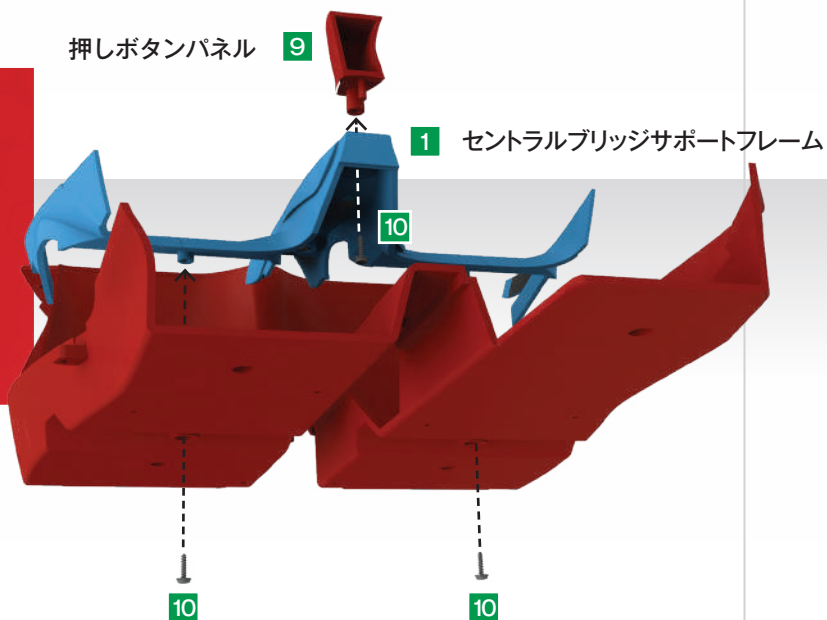
STEP1

センターブリッジ³をセントラルブリッジサポートフレーム¹に配置し、2本のタイプBネジ¹⁰で固定します。



STEP2

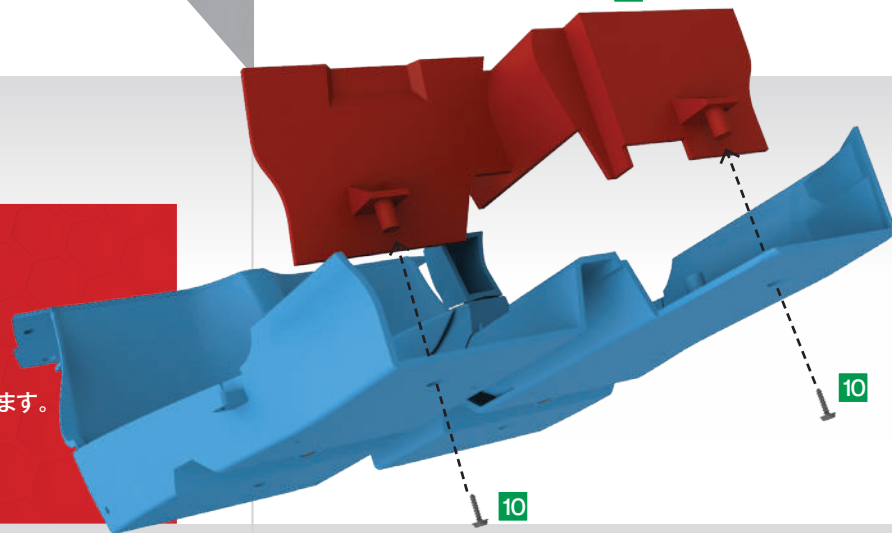
セントラルブリッジサポートフレーム¹に、押しボタンパネル⁹をタイプBネジ¹⁰で固定します。続いてSTAGE14で開梱したコックピットフロアにセントラルブリッジサポートフレーム¹を配置します。2本のタイプBのネジで固定します。



STEP2

フロントバルクヘッド²をコックピットフロアに配置し、2本のタイプBのネジ¹⁰で固定します。

フロントバルクヘッド ²



STAGE16 完了

パッセンジャーズフロアマット、ドライバーズフロアマット、パーティション、安全ベルト・アタッチメント、ギアボックスコンソールパネルはあとの工程で使用します。保管しておいてください。

